

特集 令和6年能登半島地震

救護に向かった職員の記録

災害時、誰かの力になりたいあなたへ



2024 Spring

Vol. 50

- 季刊発行 -

- 血液検査があるのにご飯を食べちゃった！
今日の検査は受けられませんか？
- どうにかしたい術後の痛み、
疼痛管理チームが力になります
- 見えないところで
こんな工夫をしています
- マイナ保険証をご利用ください
- 新任常勤医師紹介
- 古河日赤 information
- 地域連携室だより



70年の信頼を、今日も明日も、これからも。



内訳：医師1、看護師3、薬剤師1、主事2
場所：石川県珠洲市

救護班（第1班）

活動日：1月11日から16日

地震発生から10日あまりで現地入りするにあたり、「災害関連死を防ぐ」「事故・怪我無く帰る」「できる限り情報を集めて後続班に託す」を目標に活動しました。

私たちが向かった珠洲市は当時、市内に6～7か所あるクリニックはほぼ閉鎖され、唯一機能していた珠洲市総合病院に発熱者が殺到して医療が逼迫している状態でした。病院に来る発熱者や軽症者を分散させるため、1月12日から「道の駅すずなり」に臨時的診療所「すず

なり診療所」が設置されました。

私たちは診療所内のレイアウト検討や、必要な医療資源・ニーズの確認、診察を行いました。このほか4か所の避難所で巡回診療を実施しました。

宿泊場所である能登少年自然の家では、全国から来た他の日赤の救護班と一緒に寝袋で雑魚寝する生活でした。電気以外のライフラインは使えず、簡易トイレを使用しました。温かいシャワーを浴びることができたのは金沢市内のホテルに泊まった15日になってからでした。



特集 令和6年能登半島地震



災害医療コーディネーターチーム

活動日：2月23日～28日

災害医療コーディネーターチームは、災害にかかわるすべての組織と連携し、被災地の医療活動を円滑に進めるためのかじ取り役です。現地の災害対策本部と情報を共有し、日赤の救護班に指示を出すだけでなく、DMAT（災害発生から48時間以内に現地に駆け付け、医療救護活動を行う団体）などの他の支援団体と協議し、より効果的に被災者支援ができる環境を整えます。

私たちが行った2月末頃は、被災地の医療や保健が徐々に機能し始めた頃でした。私たちは先

に挙げた内容に加え、「救護班の避難所巡回やすずなり診療所の運営に関する連絡調整」「救護班が行ってきた避難所の情報を集約」「珠洲市役所内に設置する、こころのケアのためのリラクゼーションルーム立ち上げ」などを行いました。集まった情報から、現地の医療ニーズが減ってきていることが分かったため、日赤の救護班を今後どのように配置するか検討したうえで、後継の災害医療コーディネーターチームへ引き継ぎました。

当院から災害医療コーディネーターチームが派遣されるのは今回



内訳：医師1、看護師1、主事2
場所：石川県珠洲市健康増進センター（珠洲市災害対策本部）

の災害が初めてでした。この経験を他の職員に共有し、今後の派遣に活かしたいと思います。



こころのケア班

活動日：1月28日～2月3日

こころのケア班は日赤の様々な救護業務のうち、こころのケアに関する一定の研修を受けた職員で構成されるチームです。被災者のみならず、被災者の救護や支援にあたる、被災地内外の支援者に対して心のケアを行ういます。

今回は七尾市役所の支援者支援に派遣されました。意見を出し合い、リラクゼーションルームのリニューアルや、職員の皆さんの終業時間に温かいおしぼりを配布する「おしぼりキャラバン」を実施しました。「ホッ

トタオルが気持ちいい」「支援は本当にありがたい」などのあたたかい言葉もたくさんいただきました。

被災地の市役所職員は多くの災害対応に追われます。自身も被災しながら市民のために活動する負担は大きいですが、被災地の復興を長く支えていくのはその地域の支援者です。こころのケアでは、相手への丁寧な関わりと、ニーズに合わせたサービス提供が重要だと感じました。

内訳：こころのケア指導員1、こころのケア要員2、主事1
場所：石川県七尾市



救護に向かった職員記録



救護班（第2班）

活動日：2月29日～3月5日

私たちは、既に活動を終えた救護班第1班、こころのケア、災害医療コーディネートチームからの情報をもとに出動することができました。発災から2か月経ち、現地では医療ニーズが減少、日赤以外の他団体の救護班は既に撤退していました。日赤の救護班も、同時期に活動する数が5班から3班へと減らされていました。

避難所の巡回では、現地の医療体制立て直しを促す目的で、救護班の活動を減らしていく方針であると伝えて回りました。

避難所では、責任者には会えるものの、日中は被災した自宅の片付けなどで多くの方々が不在で、医療ニーズの減少を身を持って感じました。

このような中での私たちの活動は、直接的な医療サービスの提供に加え、保健師さんによる公衆衛生活動や、被災者の健康管理活動の支援という形になりました。

※茨城県支部からの救護チーム派遣は4月3日で終了しました。



内訳：医師1、看護師3、薬剤師1、主事2
場所：石川県珠洲市

災害時、誰かの力になりたいあなたへ

「能登半島だけでなく、災害が起きたときに地域の・誰かの力になりたい」という思いをお持ちではありませんか？日本赤十字社や古河赤十字病院では、皆さんのその気持ちを形にするために、様々な方法を用意しています。

日赤の職員として働く

救護班として現地に向かうだけでなく、救護班が発出するための事前準備や調整を行うのも職員の仕事です。今回の救護班派遣でも、日赤茨城県支部と当院職員が様々な事前準備や調整を行いました。職員として働くことに興味がある方は、当院ホームページ「採用情報」やフェイスブック、日赤茨城県支部のサイトで最新情報をご確認ください。

看護師なら

《直近の採用試験日程》

試験の種類	応募締め切り	面接日
第1回	5月24日(金)	6月2日(日)
第2回	5月31日(金)	6月9日(日)
第3回	6月16日(金)	6月16日(日)

- ・選考内容：書類選考、適性検査、作文、面接など
- ・職場見学もできます。ご希望の方は当院総務課にお電話ください。

事務職員なら

今回の派遣で事務職員が行った、事前調整の一例です(例)

- ・現地の状況を情報収集し、院内に伝える
- ・救護員の寒さ対策用品を買い出しに行く
- ・救護班が現地に行くことを報道各社に伝え、取材当日の対応をする

※新卒採用のエントリーは4月末で終了しました。社会人向けの中途採用を実施する場合は、日赤茨城県支部のサイトでお知らせします。

義援金や物の寄付をする

義援金は被災者の生活再建のため、お預かりしたお金はすべて、被災都道府県が設置する義援金配分委員会を通じて被災者に渡ります。義援金が日赤の活動資金や事務経費に使われることは一切ありません。寄付は、個人のみならず法人からも受け付けています。今回の地震にあたり、皆さまからいただいた寄付の一例をご紹介します。

BASF ジャパン株式会社 北利根工場様



BASF ジャパン株式会社北利根工場様より、カロリーメイトを寄贈いただきました。いただいたカロリーメイトは、救護班が被災地に向かう際の非常食として活用いたしました。

すくすく保育園 (社会福祉法人 寿広福祉会) 様



すくすく保育園(社会福祉法人 寿広福祉会)様より、多額の義援金をいただきました。いただいた義援金は日本赤十字社茨城県支部を通し被災地へ送られ、全額が被災者の生活再建に役立てられます。

来院の皆様



会計窓口の横に、令和6年能登半島地震の義援金募金箱を配置しています。個人の皆さまからいただいたお気持ちは、法人様からの寄付と同様、日本赤十字社茨城県支部を通し被災地へ送られ、全額が被災者の生活再建に役立てられます。

ボランティアに参加する

日赤ではさまざまなボランティアに参加することができます。中でも「防災ボランティア」は、普段から日赤の訓練や研修に参加して、災害救護に必要な知識や技術を習得し、災害時には、応急手当や情報収集、炊き出し、安否確認、救援物資の運び出しや分配など、日赤の活動の手助けをします。

活動を希望される方は、お住まいの市町村の日赤担当課までご連絡ください。

昨年夏に開催した救護班訓練の様子



社資で日赤の活動そのものを支える

日本赤十字社の活動は、「社資」という、皆さまからいただく寄付でまかなわれています。いただいた寄付はボランティアの育成や救援物資の備蓄、日赤の活動を多くの方に知っていただくための広報活動などに使われるほか、災害時の医療救護活動の資金、避難所に身を寄せた方に渡される毛布や安眠セットに形を変え、「誰かの力になりたい」という皆さんの思いを届けています。

なお、全国各地の日赤病院はすべて独立採算制のため、いただいた社資が日赤病院の運営資金になることはありません。

手軽に支えたいとき

単発の支援はこれらの方法で出来ます。

- ◎コンビニ端末（ローソン、ファミリーマート）
- ◎カードのポイントで寄付
- ◎提携クレジットカードでのお買い物による寄付
- ◎ Amazon、Yahoo! などのインターネットでの寄付
- ◎スマホアプリ J-Coin Pay 「ぽちっと寄付」

◎クレジットカード

VISA、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club が使えます。

◎郵便局（ゆうちょ銀行）の郵便振替

口座番号：00110-2-5606

口座名義：日本赤十字社

※窓口で手続きを行った場合、振込手数料はかかりません。（ATM をご利用された場合、振込手数料がかかることがあります）

◎銀行振込

名義：日本赤十字社（ニホンセキジュウジシャ）

三井住友銀行 すずらん支店 普通 2787105

みずほ銀行 クヌギ支店 普通 0617013

三菱UFJ銀行 やまびこ支店 普通 2105105

楽天銀行 マーチ支店 普通 7009729

じっくり支えたいとき

毎月・毎年などの継続した支援はこちらが便利です。

◎クレジットカード

VISA、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club が使えます

◎金融機関の口座振替

1回 2,000 円以上からお願いしています

このほか、全国 47 か所の日本赤十字社支部窓口でも受け付けています。最寄りの支部へおたずねください。

血液検査があるのに

ご飯を食べちゃった！

今日の検査は

受けられませんか？

臨床検査技術課



採血検査を控えた患者さまから多く聞かれるのが、「ご飯を食べてしまったが大丈夫か」「午後に検査がある。朝ご飯は食べてもいいか」という内容のものです。

採血前に食事をしてはいけないのは、食事の影響で正しく測れなくなったり、検査そのものが出来なくなってしまうりする可能性があるためです。今回は、特に食事の影響を大きく受ける項目である血糖値と中性脂肪についてお伝えします。血液検査を受ける際の参考にしてください。

食事のあと 2～3時間空ければ血糖値は大丈夫

血糖値は、健康な人であれば食後2時間ほどで基準値まで低下する項目です。食事のあとすぐに上がり、すぐに下がる項目だと考えていただければよいでしょう。このため、採血まで2～3時間空けることができれば、検査への影響はありません。

午後から採血・診察がある場合、お昼ごはんを取らずに来院すればよいので、朝ごはんは食べても大丈夫です。もし、検査まで時間がないのに食事を取ってしまった場合、何時頃に食べたか医師にお伝えください。

血中の糖を測る項目には、血糖値のほかにHbA1cがありますが、これは過去1～2か月の平均血糖値を見るものです。毎日の食事の積み重ねが反映される項目だと思ってください。血糖コントロールがうまくいっていたかを見る指標として使います。

中性脂肪を測るなら、おとといの食事にも気を配って

中性脂肪は血液の中に含まれる脂肪の量を測る項目です。食後に高くなり、元に戻るには8～10時間かかると言われていますが、採血日より前の食事内容によっては、血中の脂肪を分解する処理が追いつかず、高い値を示すことがあります。このため、少なくとも採血2日前からは、こってり系ラーメンや焼肉、大量の飲酒は避けたほうがよいです。

検査を受ける方へのお願い

採血とは別に胃カメラや腹部超音波、造影CTや造影MRI、尿素呼気試験などの検査で医師・看護師から食事制限について説明を受けた方は、必ずその指示に従ってください。

また、糖尿病の方で服薬やインスリン注射を行っている方は、長時間の空腹で低血糖を起こす可能性があります。医師の指示に従って採血をしてください。

どうにかしたい術後の痛み

とうつうかんり

疼痛管理チームが力になります

3B 病棟

手術を受ける前、皆さんの心の中には様々な心配事や不安が生まれると思います。「無事に終わるかな」という心配はもちろん、「手術の後、麻酔が切れたらどのくらい痛いかな」と、痛みへの恐怖心を持つ方も多いことでしょう。

当院では、手術後の痛みを緩和しながら過ごしていただくために「じゅつごとうつうかんり術後疼痛管理チーム」を結成しています。

傷口がまだ痛むのに、どうして動けなくちゃいけないの？

そもそも、どうして手術の後に早めに動かなければならないのでしょうか？ 手術直後は安静が必要ですが、あまり長く横になっていると、肺炎や血栓、腸閉塞などの様々な合併症を引き起こす可能性があります。だるさや傷口の痛みなどから「まだ横になっていたいのに」と思うお気持ちはとてもよく分かりますが、合併症を予防し体の回復を早めるために、医師から許可があり次第、看護師の見守りのもと、歩いたり動いたりすることが大切です。

《早めに安静をやめて体を動かすメリット》

- ・全身の血流がよくなり傷口の回復が早くなる
- ・体を起こすことで、横になったままのときより呼吸状態が良くなる
- ・筋肉や関節の衰えを予防できる など

ひとりひとりに合わせた痛みのコントロールをします

じゅつごとうつうかんり術後疼痛管理チームは麻酔科医師 1 人・薬剤師 1 人・特定行為看護師 3 人で構成されています。手術の次の日から病室に伺い、患者さまの状況を確認しながら、痛みをやわらげるためのアドバイスをします。他のスタッフと情報を共有しながら、患者さまに最適な薬剤の判断・対応などを行います。

痛みには個人差があります。痛みを取り除くことは手術後の回復にも大きく影響します。手術の方法や麻酔の種類によっては痛み止めを継続して使う場合もありますが、その場合も、一人一人に合わせた薬の量や投与タイミングを計り、患者さまの苦痛をやわらげます。

今後も、手術の不安を小さくし、安心できる入院生活のためにお手伝いします。



なるべく快適に過ごしていただきたいから

見えないところで こんな工夫をしています

事務部 管財管理室

入院中も外来受診中も、皆さんに少しでも心地よい環境で療養してほしい。そんな気持ちから、施設管理を担当する事務部・管財管理室では、院内の清掃にさまざまな工夫をしています。普段は目立たない、その一部を紹介します。

実は……お掃除ロボットが活躍中！

患者さんやそのご家族の皆さんが通る 1 階エレベーターホール前の床は、早朝、お掃除ロボットが活躍して綺麗にしてくれています。壁に貼ってある小さな QR コードを「なんだろう？」と疑問に思っていた方もいらっしゃるかもしれませんが、この QR コードは、お掃除ロボットが自分の場所を認識するためのものでした。

清掃業務でも DX（デジタルトランスフォーメーション）を進め、限られた人手でも効率的・効果的に院内をきれいにできるよう工夫しています。



実は……お手洗いの清掃は 1 日に 5 回以上

いろんな人が使う場所だからこそ、心地よく使ってほしい。そんな思いから、お手洗いの清掃には特に力を入れています。

外来を受診する患者さまがよく利用する 1 階売店横、検査室横のお手洗いの清掃は、1 日に 5 回以上。便器も床もこまめに掃除しています。



実は……委託業者の選定も厳しい基準で！

病院や診療所などの整備・管理体制を定める医療法では、医療機関が、医師の診療や患者の入院に大きな影響のある業務を委託する場合は、「厚生労働省令で定める基準に適合するものに委託」することが決められています。

当院では、一般財団法人医療サービス振興会の審査で「医療関連サービスマーク」を取得した業者に、清掃や一部の施設管理を依頼しています。



設備担当者は他にも、駐車場や病院周りの清掃、見回りと、点検をしています。病院職員と委託業者さんとの間で、清掃状態を確認したり、気づいた課題を共有したり、よりよい病院環境になるよう手をとり合っ

マイナ保険証をご利用ください

当院では、マイナンバーカードを保険証として利用する「マイナ保険証」の利用をおすすめしています。ご来院時に登録いただくこともできます。ご不明点がありましたら、総合受付の職員におたずねください。

マイナンバーカードの保険証利用の申込みは



当日その場でも
いいのね♪

医療機関・薬局の 受付でもOK!!

マイナンバーカードを医療機関・薬局にお持ちいただくだけで、健康保険証として利用するための申込み手続きや、実際に利用いただくことが可能です！



デジタル庁



健康保険証利用の
申込みのお問合せ先



マイナンバー
0120-95-0178

5番を選択のうえ、音声ガイダンスにしたがってお進みください。

受付時間(年末年始を除く) 平日: 9時30分~20時00分
土日祝: 9時30分~17時30分

引用: 厚生労働省ホームページ「初回利用者向け保険証利用申込案内」より

新任常勤医師紹介 (令和6年4月着任分)

■ 外科

高橋 和也 副部長
崎尾 啓 医師

■ 小児科

別井 広幸 第二小児科部長
北村 薫 医師

■ 内分泌内科

菊地 栄作 医師

■ 消化器内科

菊池 彰仁 医師

■ 眼科

守屋 穰 医師

■ 形成外科

片山 雄貴 医師

■ 腎臓内科

野中 宏晃 医師

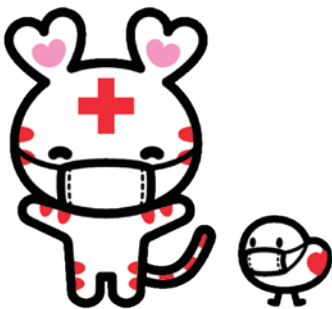
古河日赤 information

名札が変わり、名字を
ひらがなで表示しています



患者さまの読みやすさ向上と職員
のプライバシーに配慮し、職員名札
を変更しました。写真・所属部署の
記載をやめ、名字をひらがなで記
しています。ご理解・ご協力のほどよ
ろしくお願いいたします。

古河市長から感謝の言葉を
いただきました



地域住民に向けた新型コロナウイ
ルスワクチンの接種について、3月
28日、古河市長が来院し、感謝のお
言葉をいただきました。このワクチ
ンは、令和6年度以降は有料となり
ます。当院での接種については改め
てお知らせいたします。

病院機能評価の認定が
更新されました



3月8日（金）付で2回目の「病
院機能評価」の認定を受けました。
医療の質や組織運営が一定の水準に
達していると認められたものです。
今後も職員一同、地域の皆さまの健
康を守るために精進いたします。

〔開催予告〕
能登半島地震の写真展



5月13日（月）～18日（土）の
間、正面玄関付近で令和6年能登半
島地震のパネル写真展を行います。
当院の職員をはじめ、被災地で活動
した日本赤十字社茨城県支部の様子
を展示します。

電子カルテシステムダウン
訓練を実施



普段の診察で使用している「電子
カルテ」が使えなくなった想定で3
月28日、訓練を行いました。当日は、
「自転車で転び打撲した」などの患
者さまを想定し、紙のカルテで滞り
なく診察・検査・処方が行えるか確
認しました。

〔開催予告〕
看護の日イベント



5月12日は看護の日です。これに
合わせて5月16日（木）の9:30～
11:30、正面玄関付近でイベントを行
います。当日は栄養相談や救護服の展
示などを予定しています。詳細はホー
ムページをご覧ください。

※画像は過去のもの

地域連携室だより

患者サポートセンターのご案内

病気への不安、入院に関する事など、お困りごとはありませんか？

患者サポートセンターでは、患者さま、ご家族さまの不安や悩みなど、さまざまなご相談に対応いたします。ご相談いただいた内容によっては、院内の専門職や市役所などと連携を取って対応いたします。



相談を希望される場合は、患者サポートセンターを訪れていただくか、総合受付職員にお声がけください。

【開室時間】

平日	8:30～16:30
第1・3土曜日	8:30～正午
対応者	ソーシャルワーカー、看護師など
相談内容	病気や療養生活、地域の医療機関や福祉サービスにかかわることなど

かかりつけ医からの紹介状をお持ちください

紹介状をお持ちいただくと

- ・医師が患者さまの病気の状況をすみやかに把握できます。
- ・検査とその結果を「かかりつけ医」と連携し、適切な医療の提供ができます。
- ・「選定療養費」(※)がかかりません。

※ 2020年4月の診療報酬改定により、200床以上の地域医療支援病院では、ほかの医療機関からの紹介状を持たない初診の方からは、診察費のほかに、選定療養費として7,700円をお支払いいただくことが義務化されました

古河赤十字病院広報誌「雪華（ゆきはな）」の 新しいコンセプトと編集方針について

広報誌「雪華（ゆきはな）」は50号を迎えました。いつも読んでいただきありがとうございます。

この広報誌は、さまざまな職種で結成された「広報ワーキンググループ」で、意見を出し合いながら作成しています。この度、患者さま・地域の皆さまをはじめ、読者により分かりやすく、面白いと感じてもらえる広報誌を作成するため、コンセプトと編集方針を決定しました。

今後もより充実した広報誌の作成や、皆さんとの双方向のコミュニケーションを意識して工夫してまいります。ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

【コンセプト】

検索サイトでは出会えない「！」を満たす広報誌

広報誌を読んだ方に、古河日赤について発見、期待、満足感、親近感があるような広報誌を目指しています。

【編集方針】

1. 読者目線で作る

病院の「伝えたい」が、読む人の「知りたい」に応えられるよう、見出し、レイアウト、切り口、伝え方、写真など、あらゆる面で工夫して作ります。難しい医療用語や硬い表現は最小限にとどめます。

2. 誤りのないように作る

情報の誤りがないよう、執筆者、広報担当者、広報主幹課長等で内容を確認するほか、著作権・知的財産関連の法律を遵守して作ります。

3. 人に誠実に作る

制作過程で意見の違いがあれば、理由を相互に具体的にしながら意見を交換します。意見は、発言者の立場・役割の高低ではなく、「コンセプトの実現に資するのは何か」を基準に検討します。

ご意見・ご感想をお寄せください

院内の意見箱へ、広報誌を読んだみなさんのご意見・ご感想をお寄せください。「この号のこの記事が面白かった・ためになった」「こんな内容を読みたい」など、なんでもかまいません。たくさんの声をお待ちしております。

※お電話では承りかねます。ご了承のほどお願いいたします。